



創刊号

み お よ し ひ こ
三尾 義彦

代表取締役社長

父が立ち上げた株式会社中央物産の代表取締役社長として、会社を牽引する三尾義彦。高校時代に父を亡くしながらも大学に進学し、商社勤務を経て中央物産の一員となった。これまでの歩みに迫る。

父の遺志を受け継ぐ・・・
『為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり』

中央物産は、教職に就いていた父が38歳で教壇を下りて立ち上げた会社だ。しかし、新たな挑戦に向けて踏み出した父を不幸が襲う。44歳の時、交通事故で命を落としてしまったのだ。三尾が高校3年生の5月のことであった。

父を亡くしたことは、家族にとっても中央物産にとっても大きな悲しみであり、打撃だった。創業期に社長を失った会社を助けたいと思い、三尾は大学進学を断念。ところが受験を間近に控えた11月末、母が突然「大学に行ってもいいよ」と口にする。その言葉を受け、三尾は猛勉強を開始した。

集中して机に向かい、早稲田大学の合格通知を手にした三尾。経済地理の勉強をして『企業の地域社会に及ぼす影響』をテーマとした卒業論文を提出すると、見ごと一番となり全国大会で発表している。

大学では1年生から重量挙げを始め、入学から4年後の1964年（昭和39年）には東京五輪の開催が決定しており、これに出場するため、練習に熱心に切った。それだけ中国投資は不安視されていたのだ。

その後、三菱電機静岡工場へ呼ばれ、中国事情を幹部社員に説明したところ、三菱電機は早速中国広州にコンプレックス工場、上海にエアコン工場を立ち上げた。シャープだけではなく、三菱電機やダイキン工業から断熱材や防振ゴム、コンプレックスカーパー、電子基板のアクセサリーなど、さまざまな仕事を受注。工場は上海、常州、青島、東莞など中国全土に16社と広がり、中国メーカーの格力、美的、ハイアールからも受注したが、中国メーカーの支払条件の問題、中国の同業者の進出等により、徐々に採算が合わなくなっていた。そこで新たな市場として三尾が目をつけたのは、ヨーロッパとオーストラリアであった。

（後編に続く）

厳しい経営状況を回復させて

こうして活躍の場を中央物産に移した三尾だが、ここからの道のりは決して平坦なものではなかった。当時の会社は、扇風機の包装資材・断熱材・リード線などを扱う、男性社員2名、女性社員20名程の弱小企業であった。ロスナイのエレメント開発など企業の開発に努力したのがその頃である。

三菱電機中津川製作所協力工場として、営業、物づくりにから運送まで一人で行き、新規製品の受注に努力して仕事が拡大。しかしそれも東の間、三菱電機静岡製作所から「エアコンの断熱材が剥がれてしまう」という大クレームを受けて不良品の手直しに行き、3カ月間も静岡の倉庫で修繕処理を行った。苦しい思い出である。

その後は、巻線、布団乾燥機の袋やエアコンおよび換気扇のフィルター、ジャバラ、ゲイラカイトの様なタコ、ウレタンフォーム断熱材の接着加工など、さまざまな商品を手がけて会社の成長に貢献した。特に三菱電機のクリーンヒーターの排気回りを担当した際は、売り上げが大きく伸びたという。冬物商品の暖房機の排気回りの部品（特にステンレスパイプの桶木関連部品等その他）から、夏物商品のエアコンの被覆銅管を開発して、年間を通じて仕事を確保する全天候型経営を目指した。

だが、OEMを依頼していた大手2社が独自に工場を全国展開するなど、苦境にも立たされた。技術を盗まれ、仕事を奪われてしまったのだ。それでも品質に

商社で活躍したのち、中央物産へ

そして迎えた就職活動の時期。新聞記者を志して入社試験にも合格していたものの、母の勧めで三菱系の商社へ入社した。名古屋支店に配属され、エアコンや冷蔵庫ショールーム、冷蔵庫、エレベーターやエスカレーターなどを扱う部署で働くことになる。主に担当したのは、冷蔵庫ショールームの営業活動。コカ・コーラ、ペプシコーラ、ヤクルト、キリンビール、雪印乳業といった飲料メーカーに通う日々がはじまった。

見る見るうちに頭角を現すと、2〜3年後には生産に合わないほどの注文が入るようになった。大きな成果を上げた三尾は三菱電機からも最優秀セールスマンとして表彰もされ、このままトップセールスとして躍進を続けていくかと思えた。その最中、母から一本の連絡が入る。

「中央物産が危ないから、帰ってきてほしい」。こうして、三尾は惜しまれながら退職し、家業である中央物産に入った。26歳のときである。

海外への第一歩

おいては圧倒的に中央物産が優れていたため、一度は失った仕事も、現在ではすべて取り戻すことができている。他社にマネできない様、一貫生産の方針を今後にもさらに進化させ、現在ではエアコン用被覆銅管、給水給湯の断熱保護付きホリ管を積水化学に提供し、断熱材の一貫生産等、我が国でも大きな地位を占めるに至っている。

40歳の時に社長に就任すると、桃山工場、苗木工場、西山工場と工場が分散していたため、1年間かけて中津川周辺を探し回り、各工場の中間地点である現在の土地を市から購入。本社工場として集約し、拡大を行った。

困難を乗り越えながら前進を続けた中央物産は、時代の流れに合わせて海外進出を視野に入れるようになった。市場調査のため訪れた中国で目にしたのは、各地の中国の家電メーカーによって次々と建設されていくエアコン工場の数々。北京の展示会にも参加して人脈を広げたが、関税の関係で日本からの輸出は諦めざるを得ず、思い悩む日が続いた。そんな折「シャープが上海の浦東工業団地にエアコン工場を作るらしい」と耳にする。

三尾がシャープへ足を運ぶと、商談はあっという間に成立。合弁会社を立ち上げて、経営はすぐに軌道に乗った。しかし、主力の取引銀行である当時の東海銀行は中国進出を危ぶみ、融資を引き上げるとの事で苦境に立たされたが、十六銀行の全面的な支援により、土地・建物の担保

企業情報

◆設立年：1954年6月
◆年商：225億円

配管材事業部

事業部
紹介

今回は、配管材事業部の小境さんにお話をお聞きしました。
業務改善のお話など、ぜひ参考にしてください！

●業務内容

製造ラインに入って製造するのが、銅管第2班の主要業務です。現在10人のメンバーがあり、大多数がライン作業を担っています。私は、製造ラインに材料を運び、投入する業務を行っています。銅管は非常に重いためリフトを用いて運搬します。その他、ラインのメンテナンスや改善活動も随時皆で行います。

●印象に残っていること

2018年の夏、こちらに異動した際に受講した、5Sや現場改善をテーマとしたトヨタL&Fの講習です。この講習はとでもためになり、職場でその成果を発揮していると思います。この講習に参加したことで、もの見方や考え方を考えることができました。普段、当たり前なことだと認識している作業やルール・配置などに対し、疑問を抱き改善できる点がないか模索する力を身に付けることができました。

例えば、ライン作業を観察した結果、無駄な動きがあることを見つけた場合、どうしてその動きをしているのかを考えるようになりました。その上で、わざわざ移動せずに道具を取れるよう現場配置を変更するなど、細かなことでも改善しました。当初は「今までずっとこのやり方でやってきたのだから、変更の必要はない」と改善に興味を持たなかつ



配管材事業部 製造2課
銅管第2班
こざかい まさみ
小境 正美さん

た人も、実際に改善を積み重ねることでその成果を実感し、積極的に意見を示してくれるようになりました。10人のメンバー皆で、よりよい環境のために活動できていることが嬉しく思います。

●日々試行錯誤

改善活動に取り組む際は、毎度試行錯誤です。そのため、毎回失敗の連続です(笑)良かれと思いついて変更してみても、実際にはやりづらくなってしまった、ということも度々あります。しかし、失敗をすることで「これは良くなかった」という学びが得られるため、決して無駄にはなっておらず、悔やんだことはありません。

●今後の目標

現在は、熟練作業者に頼っており、誰かがいないと回らないという状況です。最終的には、その日入ってきた人も、10分程度教えるだけで作業ができ、かつ全ての製品を同じクオリティーで生産できるようなラインを作りたいと考えています。



社内報創刊のお知らせ

この3月より、社内報「Chubutsu Glocal Times」を発行します！

この社内報により、各拠点や部署にスポットを当てるとともに、業績を伸ばしている社員にも注目し、成功の秘訣や工夫点を共有していきますので、ぜひご自身の業務にもいいなと思ったところは取り入れてください。

また、日頃あまり顔を合わせる事のない離れた拠点間でのコミュニケーションツールとして、一体感を生み出すことができるような紙面の発行を目指します。この発行をきっかけに自発的な社員が増え、社内の環境改善や生産性向上を実現できれば幸いです！

オススメ活用例

- その1 掲載された方に積極的に話しかけ、更なる交流のきっかけにしてみましょう！
- その2 活躍する社員の仕事に対するコツや秘訣をチェックして、自分の仕事に活かしてみましょう！
- その3 ご両親、ご家族にも読んでもらい、自身の仕事や仲間を知ってもらい、理解を深めてもらいましょう！
- その4 情報共有や問題点の改善など業務改善に活用しましょう！

こんな紙面が登場予定！

新人紹介

新しく入社してきた方の紹介

部署紹介

他部署ではどんなことをやっていて、どんな人がいるかの紹介

アンケート

プライベートや人となりがわかるアンケート

案件紹介

みなさんが手がけている案件の紹介

ベテラン社員の紹介

ベテラン社員の仕事のノウハウの共有

報告

人事異動、イベントなどの各種お知らせ

アンケートや取材へのご協力お願いいたします！
取り上げてほしいトピックスや話題も大募集です！

担当者紹介

私たちが
担当します！



左から原さん、可知さん、塚田さん

総務経理部
経理課
つかた まい
塚田 真衣

趣味 読書

社内報発刊に際して

みなさんが毎回楽しみになるような社内報を作りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

総務経理部
経理課
はら ななこ
原 菜々子

趣味 ライブ鑑賞

社内報発刊に際して

社内報を通じてみなさんの知られていない魅力を知っていただきたいです！！

総務経理部
総務課
から えみ
可知 絵美

趣味 ドラマ鑑賞、ネコちゃんのお世話

社内報発刊に際して

部署間を越えたコミュニケーション・情報共有のツールとして社内報を活用していただき、社内報チームはまだ知られていない、会社・社員の魅力を引き出せるよう盛り上げていきたいです☆